

全国病児保育協議会のホームページ <http://www.mukaida.or.jp/byouji/>



病児保育協議会ニュース



会長メール

全国病児保育協議会会長 藤本 保

平成12年度からは保育所併設型が乳幼児健康支援一時預かり事業に加えられ、全国病児保育協議会に加盟する全施設がいずれの形態であれ、本事業を受託することが可能になりました。あとは市町村が本事業の必要性を認め実現することのみです。明るい兆しの中で会員の皆様方には御健勝にて病児保育事業に御活躍のこととお慶び申し上げます。

去る3月9日に野沢先生と向田先生と3人で厚生省にご挨拶に参りました。今回も大きな収穫がありました。5月の施設長研修会には厚生省より事業説明(今回は保育所併設型を中心に)をしてもらえることになりました。昨年度の帆足英一先生を中心とした調査研究報告が効を奏し、国の補助率を平成12年度から上げて、患児(利用者)負担を軽減し、事業施設には公的補助金が多くなるように計画されているとのことです。

各地で病児保育事業の新規展開が起こりつつあります。今までは乳幼児健康支援一時預かり事業の進捗状況を実施施設数で表していたものを、本事業を実施している市町村数で表現するようになったようです。最近事務局へ入会の問い合わせがたびたびあります。目標数値どうりに毎年施設数が増加し、入会施設が増えることを楽しみにしています。しかし、乳幼児健康支援一時預かり事業を受託しているが未だ全国病児保育協議会に入会していない施設がかなりあります。そこで、病児保育協議会の年間事業計画に挙げていますように、未入会施設には入会案内を積極的にかつ強力に推し進めて行っているところです。皆様方も入会を勧めてください。皆で手を取りあって、病児保育の質を上げるように努力したいものです。

施設長研修会のトピックス

全国病児保育協議会研修委員長 向田 隆通

5月20、21日と施設長研修会がオオサカサンパレスで開催されます。

去年の施設長研修会では、施設ごとの経営内容を数字で出していただき、それぞれの形態の問題点を知ることができました。厚生省にその資料もお渡しし、その結果もあってか、今年度より補助金の設定が変更になり、利用者負担が2000円程度となり、施設側が利用料を低くして、施設の収入を低くしているような現状を少し回避できそうです。(詳細は不明)

今年度の施設長研修では、保育所型が補助受託となったこと、派遣型の情報等、乳幼児健康支援一時預かり事業の要点を厚生省から説明していただくことになっています。

今年も去年と同じように施設形態別にパネルディスカッションを行います。経営的なことだけな

く、それぞれの形態での問題点を考え、解決していきたいと思います。

ホームページも開き、掲示板も運用していますが、一般の方々の病児保育への理解もまだまだです。皆で一緒になって行政にも世論にもアピールする必要があります。

また、地域子育て支援センターを医療機関が行うことが可能となったようで、乳幼児健康支援一時預かり事業を行っている医療機関はもともと子育て支援センターの役割を果たしていると思いますが、この事業を受託することによって、より経営的にも安定し、子育てに関する地域の中核になっていただきたいと思います。

今月大阪でお会いできることを楽しみにしています。

第5回施設長研修会・10回総会の開催要項について

日時：平成13年5月20日（土） 21日（日）
 場所：オオサカサンパレス

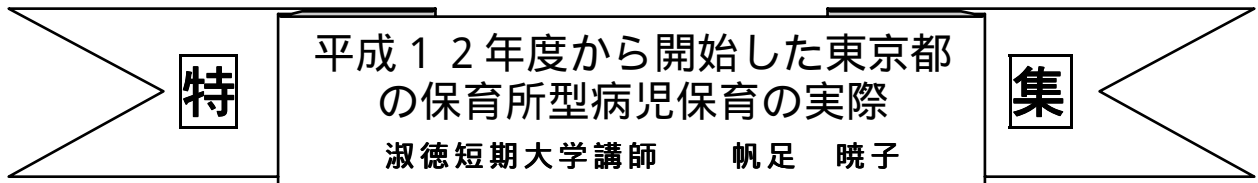
- 2. 乳児院併設型
 清心乳児園 園長 平田 ルリ子
- 3. 単独型
 さくらんぼ病児保育室
 事務局長 小谷 恵美子
- 4. 保育所併設型
 カナン保育園
 保育士 山本 幾代
 鶴川桔梗保育園
 園長 山田 静子

＜タイムスケジュール＞

5月20日（土）
 13:00 開会のあいさつ
 全国病児保育協議会会長 藤本 保
 13:10 特別講演「行政説明」 座長 保坂 智子
 厚生省から（未定）
 13:50 基調講演「施設形態別の病児保育の問題点」
 座長 藤本 保
 東京都立母子保健院副院長 帆足 英一
 15:00 パネルディスカッション
 「施設形態と病児保育のあり方」
 座長 帆足 暁子
 1. 医療機関併設型
 むかいだ小児科 キッズハウス
 理事長 向田 隆通

18:30 懇親会
 20:00 役員会（常任協議員会）関係者のみ

5月21日（日）
 9:00 総会
 12:00 総会終了



今年度から、いよいよ保育所型の病児保育が開始されました。東京都では、品川区が4月1日付けで公立保育園2園と私立認可保育園1園の合計3園で開始しました。また、町田市においても5月頃から3園ほどで開始されるという情報もあります。

今回は、品川区の病児保育事業を紹介します。品川区では、病児保育を「病後児保育」とし、福祉部保育課が担当しています。「病後児保育」とは「保育園・幼稚園に通園している乳幼児が、病気の回復期にあって、まだ集団保育ができない場合で、保護者の子育てと就労の両立を支援する事業」としてあります。対象は、品川区内に在住し、保育園・幼稚園に通っている0～6歳の子どもであり、定員は各園とも4名。登録制で、事前に手続きを行うようにしてあります。利用は、月曜日から土曜日の午前7時30分から午後6時30分。土曜日の通常の保育所利用率が平日の25%あるため、病後児保育も土曜日は開室されています。費用は、公立・私立の認可保育園の園児は無料、その他の利用児は1人1日2千円（給食・おやつ代含む）を利用施設に支払うことになっています。

職員は、保育園の看護婦が兼務となり、非常勤職員を1人新たに採用して運営されています。嘱託医との連携については、病後児ということもあり、かかりつけの主治医との関わりを尊重する立場をとっています。保育中に診察を受ける場合は、職員が子どもを連れていくこともあり、診断書料はそれぞれの医療機関に支払うこととなっています。

施設整備について、平成11年度に約1000万円をかけて公立の各2園は改修を行いました。この費用については、補助予算の中の特例一時金を充てて行っています。また、住民に対する病後児保育についての情報は、広報やパンフレットを作成してPRしています。

利用方法は、まず、病後児保育室に電話をして、利用が可能かどうかを確認して仮予約をします。そして、かかりつけ医の医師の診断を受け、「利用連絡票」に記入してもらい、病後児保育室に改めて電話をして利用日・時間を予約します。予約はなるべく前日の午後5時までにする事となっています。当日は、病後児保育室連絡票や保険証・乳幼児医療証のコピーや着替え・バスタオル等を持参します。

厚生省からの「病後児保育事業」についての要項が出される前のスタートですから、施設基準や人員配置、登録制度等は現行のものを参考とされています。また、「病後児保育」(病児ではない)としている点から、保育所の看護婦が「病後児保育」も兼務していることや、嘱託医との連携にあまり重点を置いていない点等、昨年度の職員研修で話題になった

「入室時の子どもの状態の変化」を考慮すると不安を感じます。この事業が開始されたことは、さまざまなニーズの受け皿として意義深いことですが、「病気」の範疇も含めざるをえない「病後児」の実態を理解し、的確な対応ができる事業展開をしていくことがこれからの課題になると考えられます。

子どもの会話コーナー

津病児デイケアルーム 「ひまわり」

保育士 黒宮 恵子

昼食の時、観察室から泣き声が聞こえてきました。

りょうちゃん 「赤ちゃん何で泣いてんの？」

保育士 「眠いのとちがうかなあ？」

りょうちゃん 「りょうちゃんが寝かせてあげる。いっぱい食べてどんどんお兄ちゃんになるよ」

とっても優しいりょうちゃん(4才)です。

のんちゃん(6才)と保育園の話をしました。
のんちゃん 「のんは保育園でブランコにのるのが好き！」

保育士 「どうして？」

のんちゃん 「ブランコに乗るとてんとうさまに届きそうやもん！」

子どもって詩人ですよな…。



病児保育室日誌

乳幼児健康支援デイサービスセンター (徳島県藍住町)「こどもの城」

保育士 喜多由紀子

当センターも医療機関併設型でオープンし、まる5年が経ちました。

3月13日、前日までの寒さが少し和らいだこの日、6歳の幼稚園に通園している女兒Mちゃんが入室しました。Mちゃんは2日前から微熱があり、通園させるのは少し不安とのことでの入室でした。微熱のほかに、咳、鼻汁もあり、お部屋の乾燥に注意しながらの保育でした。Mちゃんは6歳で物事の理解もだいぶ出来る年頃であり、当保育室も今までにも何度か利用していることもあり、安定して1日を過ごすことができました。

音楽を聴き口ずさんだり、お絵かきしたり、ままごともしたりと積極的に遊びを展開させました。熱が下がり落ち着いている時にしたシャボン玉遊びは特に気に入った様子で、空高く飛んでいくシャボン玉を眺めるMちゃんを見ていると、Mちゃんも青空の下で走り回りたいたいんだろうなあ

感じました。

お迎えの時間が近づくに連れMちゃんはソワソワしてきます。「もうすぐお母さんがくるけん、これ片づけよう」と玩具を出したり、片づけたりを何度も繰り返します。お母さんがお迎えにこられると、Mちゃんは嬉しそうでもあり、照れくさそうでもあります。

諸症状も落ち着き、食欲もあり、積極的に遊んで過ごせた旨を伝えるとお母さんも安心された様子で、Mちゃんと手をつなぎ保育室を後にされました。

保育していく上で病状のみならず、こどもの心理面においてもケアしてゆく重要な役割を考えると、その難しさを痛感しつつ、笑顔で子ども達を迎えて行きたいと思っています。



病児保育室訪問⑧

ひかり病児保育園

当園は、平成 11 年 10 月、有床診療所「クリニカ・デ・ふかや」の 4F に開設いたしました。開設のきっかけは、私たち夫婦の岡山市在住時代に遡ります。当時、転勤先の岡手で近くに身寄りもなく幼いふたりの息子たちは密室育児で、そんな時に偶然近所にあった「うらら病児保育園」（岡山市黒田医院併設）の存在が、私たち夫婦を幾度となく勇気づけてくれました。それがきっかけで、いつかは自分たちも病児保育を立ち上げ社会に貢献できればと考えたわけです。また、2 年前私たちが郷里の福井県勝山市に戻った当時、地域医療をとりまく問題のひとつに少子高齢化がありました。勝山市は市とは言え人口 2 万 7 千前後の過疎化の進む町で、老人人口の比率は 23.3%と全国の平均を大きく上回ります。地域密着型の「クリニカ・デ・ふかや」は入院は老人が圧倒的に多く、そんな入院患者を診ていて一つの壁にぶち当たるのが、一生懸命治療して回復した老人をこの先誰が看るのか、とすることでした。いかに介護保険制度が整備されようとも、老人を看る人手が、つまり若者がいなければ、いずれこの町は終わる.. そう考えたときに医療機関として何ができるのか、その答えが結局「病児保育」だったわけです。病児を預かることによって、若い共働きの夫婦が働きやすく住みやすい環境を整備し、彼らが増加する老人を支えてくれることを期待する。こうして昨年秋、とうとう「ひかり病児保育園」が誕生



しました。

開設、運営にあたり、「うらら病児保育園」の黒田先生夫妻、同じく岡山市の青木内科小児科医院「山陽ちびっこ療育園」の青木先生ならびにスタッフの方々、福井市の福井総合病院、済生会病院の病児保育スタッフの方々、その他全国の多くの病児保育関係者から貴重なアドバイスをいただき、現在に至っています。これまでの病児保育を分析し、運営方法、感染対策、緊急時対応、行政、地元企業への働きかけを含めた広報活動、保育園、医師会、近辺小児科との連携などを重視、水準の高い施設を目指して努力を続けています（おかげさまで順調に利用者数も増加し、2月には月 40 人を達成し保育士、看護師、介護士スタッフもますます気合いを入れてがんばっています）。

<施設紹介>

施設名 医療法人深慈会ひかり病児保育園
 代表者 深谷憲一
 住 所 福井県勝山市元町 1-9-45
 電 話 0779-88-0011
 F A X 0779-87-7121
 E-mail sympathy@mitene.or.jp
 開設日 平成 11 年 10 月 1 日
 定 員 6 名
 対象年齢 0 歳～小学校低学年
 職員数 保育士 2 名、看護師 1 名
 介護士（保育士資格あり）1 名
 保育士 1 名

病児保育室訪問 ⑨

ききょう保育園 「ひまわり」

ききょう保育園は1972(昭和47)に、0、1、2歳児30名の小規模保育所として創立された。設置者は財団法人太田総合病院、園名は鶴川桔梗保育園であった。

6年後、3歳以上児39名が増設され、定員69名となった。鶴川団地に居住する核家族の人々の共働きは苦勞も多く、子供が病気のときもさることながら「病気の予後保育」については悩みであった。教師や看護婦、公務員など専門職、キャリアで働く母親も多かったので、父母会の中で病気中は看護をするのは当然だけれど、集団保育が可能になるまでの予後保育をどうにかしたい、と検討を具体的に始めたのは'80年代に入った時であった。

先駆的に取り組んでいるのは、当時は保育所が一つしかなく、もう一つは病気明け保育室があるだけであった。施設見学したりシンポジウムを開いたり方策を探る一方で、父母会全体の取り組みにするため何回も通信を発行したり、役員会を重ねたりした。ある程度の青写真が出来て臨時父母会で決議して、いざスタート、という時に父親たちの中に反対者がいて、そうなると必要じゃない、お祖母ちゃんが見てくれるという母親も出て不成立であった。

その後、必要な人と賛助会員によって'84年6月に決議、正式のスタートとなった。園には余裕の保育室はなかったし、社会的なコンセンサスのない時代であったので、当面は父母会の中の委員会で、保育ママ制度で実施することにしたのである。



6年後の'99年、実績を元に市議会に請願。継続審議となり次の市議会で採択された。'96年に園舎移転改築の折りに2DK(42㎡)の「病気明け保育室」を設置。園内方式とした。利用者は年々増え続け、'99年度は園児だけが対象であるにもかかわらず、200人にせまるのでは.....という程である。

町田市は平成12年度より、乳幼児健康支援一時預かり事業を実施すると明言している。4月からは無理だろうが、少しでも早く議会を経て、ききょう保育園に委託するよう、願っている。

＜施設紹介＞

施設名 ききょう保育園 「ひまわり」

代表者 山田静子
 住 所 東京都町田市鶴川 1-16-7
 電 話 042-735-2242
 F A X 042-736-2421
 E-mail kikyoku@poem.ocn.ne.jp
 開設日 1984年6月1日
 定 員 4名
 対象年齢 おおむね1歳以上
 職員数 看護婦 1名
 保育士 1名



ききょう保育園の病後保育室は2DK「ひまわり」

手作りおもちゃ

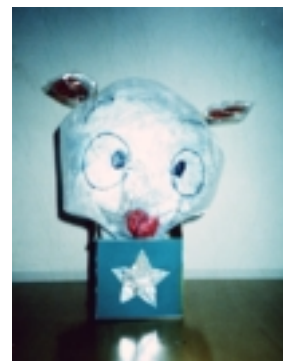
ひむろこだま保育園どんぐり

どんぐり病気明け保育室 高橋 美幸

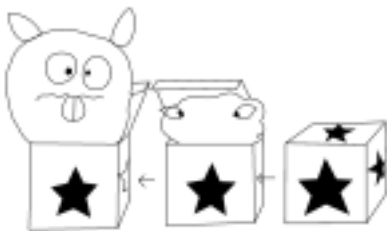
子どもの様子

先生 『きれいな箱でしょう。今から先生が手品をしま～す。』
 (ストローに息を吹き入れる。)
 先生 『あれ!?何か出てきたよ、なんだろう。』
 (また息を吹き入れる。)
 子 『あ～。おばけが出てきた～』

たったこれだけのことですが、子ども達は大喜び。箱から何が出てくるんだろうと考えるだけで子ども達はワクワク。“おもちゃ”“ロボット”“へび”etc.色んな想像が飛び交います。そしてストローに息を吹き込むと、閉まっていたはずの箱の扉がモコッと開きワァ～と歓声が上がります。おばけが登場する頃にはもう大変。本当に楽しいおもちゃです。作り方も簡単。色んな箱や色んなおばけを作って楽しんでくださいね。



びっくり箱
 見た目はただの箱。でもストローをフ～ッと吹けばアラ不思議。中からドロロ～ンとおばけが出てくるよ。



口のあいてい
 る方が下です

空気が抜けない
 ようにしっかり
 セロテープで止
 めてね。

《作り方》
 ビニール袋にマジック
 で絵を描く。(角を輪ゴム
 で止めると耳になるよ。)
 ビニール袋の口にスト
 ローを入れ、セロテープで
 止める。
 箱にマジックや折り紙
 でかざりつけをする。
 箱の後ろに千枚とおし
 で穴を開け、中からスト
 ローを通す。
 ビニール袋を箱に入れ
 込みフタを閉める。
 後ろのストローから息
 を吹きこめば、フタが開い
 ておばけが登場!!

《材料》
 ・箱(あればフタつき) 一個
 ・曲がるストロー 一本
 ・ビニール袋 一枚
 ・輪ゴム 適量

・セロテープ 適量
 ・油性マジック 適量
 ・千枚とおし

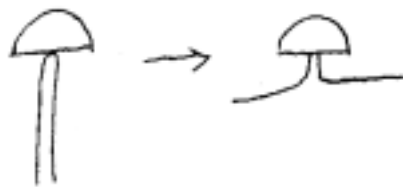
手作りおもちゃ

保育園にはいろいろな行事があります。そのために子ども達は何日も前から準備をしてその日を待ちます。ところが病気になって保育園にいけない、という子どももでてきます。私達の保育ルームでは基本的に子どもが自分の好きな遊びを展開して、いわゆる設定保育という事は特別には行っていません。しかし、前記した様に、がっかりして病児保育ルームにやってくる子に何かできない

病児保育ルーム ドレミ



かしら。子ども達が事前に準備をしなくても行事気分が味わえるものが展開できればいいなと。それで最初に思いついたのがこれ「節分」です。最初の年は玉入れで遊んだのですが、次の年からは、その日の子ども達の様子により、お面づくり、豆まきも取り入れ楽しんでます。今年度はひな祭りも、と思いましたが、あいにくその日の子ども達では無理な様で、何もできずに終わってしまいました。



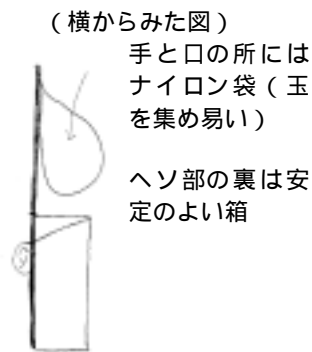
「ハトメ」
とにかくブラブラと当たったら動く様に工夫されるとよいと思います。



(固定タイプ)



(つり下タイプ)



(床置タイプ)
ドレミ使用タイプ

つり下タイプ・固定タイプは、胴、手足にハトメを使うとブラブラゆれて楽しめます。運動会シーズンも活躍します。

事務局「新人紹介」



全国病児保育協議会事務局
武内 奈々絵

はじめまして。今度、前任者の幸 かな子さんに代わり、全国病児保育協議会事務局を担当させていただくこととなりました、武内 奈々絵です。今年大学を卒業し、2月から藤本小児病院で働き始めました。まだ、病院での秘書業務も促らない状況ではあるのですが、周りの方々に支えられ、指導を受けながら走っているところです。

病児保育協議会についても只今勉強中なのですが、病院業務との並行で時に事務局としての業務が遅れがちになったり、電話での受け答えがうまくできなかったりと御迷惑をおかけしていますことを深く反省しております。今後はもっと勉強し、事務局として少しでも運営のお役に立てるよう、精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。施設長研修会でお目にかかれることを楽しみにしています。どうぞ気軽にお声を掛けて下さい。

必携

全国病児保育協議会編（帆足英一監修）

病児保育マニュアル

病児保育に従事している保母・看護婦必携の「病児保育マニュアル」が完成しました。是非、一人一冊手元においてご活用ください。

病児保育を展開していく上での「保育看護」の専門性をいかに高めればよいか、その具体的な内容が記述されています。

協議会加盟施設の場合

実費 1,000 円(送料実費)

その他の場合

2,500 円(送料込み)

申し込みは全国病児保育協議会事務局まで

広報委員会から

お兄さまと高校1年生の妹さんの真ん中で、趣味は水泳という武内さん。何か写真を送って下さいとお願いしたら、証明写真を送って下さいました。本当はもっとずっと柔らかくて朗らかです。ごめんなさい。

「子どもの会話コーナー」を連載中！
病児保育室で繰り広げられる子ども達のほほえましい光景大募集しています。

.....

<協議会ニュース 編集事務局>
〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町1の19の2
帆足 暁子 宛
FAX 0422-49-9752
E-mail ehoashi@parkcity.ne.jp

- 新規加入の全国病児保育協議会施設 -**
- 95 鈴木小児科病児保育すくすくハウス
代表 鈴木 英太郎
〒755-0151
宇部市西岐波 3528-10 鈴木小児科医院
TEL : 0836-51-1100 FAX : 0836-51-7672
 - 96 医療法人湖明会たかはし小児科循環器科医院
代表 高橋 良明
〒520-0241
大津市今堅田 2-8-21
TEL : 077-572-3982 FAX : 077-572-3934
これ以降の加盟施設は次号で

全国病児保育協議会事務局
〒870-0943 住所：大分県大分市大字片島 83 - 7 藤本小児病院気付 武内 奈々絵
電話：097-567-0050（代表） FAX：097-568-2970